

研究方法論 I - 1	1	筒井 真優美 遠藤 公久 谷津 裕子 川名 るり 山崎 裕二 藤田 淳子 堀井 湖浪 西田 朋子	3年・編入3年次 前期
	必修		

【授業の目的】

看護現象を客観的に捉え、その中に存在する疑問あるいは問題を科学的に探求する能力を養う。看護現象を探求するための看護研究方法論の基礎を学習する。研究疑問に関して、文献を検索、整理・分析し、既に明らかになっていること、あるいはまだ研究されていないことを明確にし、文献レビューとしてまとめる。

【授業の目的と目標】

文献を検索、整理・分析し、文献レビューとしてまとめることができる。

【授業の進め方】

研究法概論、量的研究方法に関しては講義を行い、文献検索演習はグループで演習する。

【授業スケジュール】

1. 事実と意見の区別、研究法概論
2. 量的研究デザイン、研究枠組み
3. 文献の引用方法と文献リストの書き方(APA方式)
4. 文献検索の方法(医中誌等使用)
- 5-10. 情報処理室・図書館での文献検索演習
11. 量的研究方法概論①因果仮説検証：実験研究
12. 量的研究方法概論②因果仮説推定：プロスペクティブスタディ(前向き研究)
13. 量的研究方法概論③調査研究：実態調査・因子探索型・関連探索型・関連検証型・仮説検証型、尺度開発
14. 量的研究方法の概論④調査研究：質問紙作成手順
15. 量的研究方法の概論⑤調査研究：質問紙のワーディング・妥当性検討

【授業内容】

講義・演習

【教科書】

使用しない

【参考書、参考資料等】

「看護学大系10看護における研究」井上幸子(他)編 日本看護協会出版会
その他は随時提示する

【成績評価の仕方】

1. 授業への取り組み10%
2. レポート(文献検索記録、文献レビュー：文献整理・分析・まとめ)90%

【オフィスアワー・研究室等】

文献検索演習時

他の時間は各教員に予約をとってください

【受講上の注意事項】

4年次「研究I」の履修には、この科目の単位修得が必要です。

研究方法論 I - 2	1	筒井 真優美 遠藤 公久 谷津 裕子 川名 るり 山崎 裕二 藤田 淳子 堀井 湖浪 西田 朋子	3年・編入3年次 後期
	必修		

【授業の目的】

看護現象を客観的に捉え、その中に存在する疑問あるいは問題を科学的に探求する能力を養う。看護現象を探求するための看護研究方法論の基礎を学習する。研究疑問を明確化し、研究計画書を作成する技術を身につける。

【授業の目的と目標】

研究計画書を作成することができる

【授業の進め方】

質的研究方法、研究倫理に関しては講義を行い、研究計画書作成はグループで演習する。また、研究計画は、発表・討議により理解を深める。

【授業スケジュール】

1. 質的研究①質的研究の種類、特徴、量的研究との違い
2. 質的研究②民族看護学およびエソノグラフィ
3. 質的研究③グランデット・セオリー・アプローチ
4. 質的研究④現象学的アプローチ
5. 研究計画書の具体的書き方
- 6-12. 研究計画書作成演習
13. 研究計画書発表①
14. 研究計画書発表②
15. 研究倫理
16. 研究倫理に関する演習

【授業内容】

講義・演習

【教科書】

使用しない

【参考書、参考資料等】

「看護学大系10看護における研究」井上幸子（他）編 日本看護協会出版会
その他は随時提示する

【成績評価の仕方】

1. 授業への取り組み15%
2. グループワークの参加度(学生間での相互評価)10%
3. 研究計画書30%
4. 研究計画発表・発表資料・質疑応答30%
5. 研究倫理レポート15%

【オフィスアワー・研究室等】

研究計画書作成演習時

他の時間は各教員に予約をとってください

【受講上の注意事項】

4年次「研究I」の履修には、この科目の単位修得が必要です。